

講演会 企画展「ハンセン病文学の新生面『いのちの芽』の詩人たち」関連イベント

千年先まで言葉を届けるために



● 2023年3月12日(日) 14:00～15:00 (13:30開場) 会場 国立ハンセン病資料館
映像ホール



きょう のぶこ
講師 **姜 信子**氏 (作家)

今回の講演会では、笈雄二氏との交流の思い出を通して、ハンセン病詩人の作品の魅力や現代的意義などについて語っていただきます。

講師プロフィール：1961年生まれ。作家。「いのちの芽」にも参加している笈雄二氏（栗生楽泉園）の詩文集『死ぬふりだけでやめとけや 笈雄二詩文集』（みすず書房、2014年）編者。その他ハンセン病関係の著書に、『今日、私は出発するーハンセン病と結び合う旅・異郷の生』（解放出版社 2011年）がある。



お申込みは
こちらから

・事前申し込み制：定員70人（先着順）

・参加申し込み受付：2023年1月4日（水）正午12:00開始

・お申込みは当館HPより <https://www.nhdm.jp/>

・本イベントは、動画のライブ配信あり。（URLは後日お知らせいたします）

・本イベントは、予告なく変更・中止になる場合があります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ：国立ハンセン病資料館

189-0002 東京都東村山市香葉町4-1-13 TEL 042-396-2909